



↑川添町長から FR 隊の隊員証交付



↑一時救命処置の実演を披露

長島町 FR 隊発足式 獅子島の救命率向上目指す

6月2日、長島町ファーストレスポonder隊(長島町FR隊)の発足式が獅子島アイランドセンターでありました。

FR隊は、分遣所の救急隊との接触まで、確実な応急手当と搬送を行い、救急隊の活動を補助し、町民の救命率向上に寄与することを目的として発足されました。

これまで、獅子島島内においての救急事案では、消防団員らがチャーター船などで搬送し、各港で待機する救急隊に引き渡してきました。

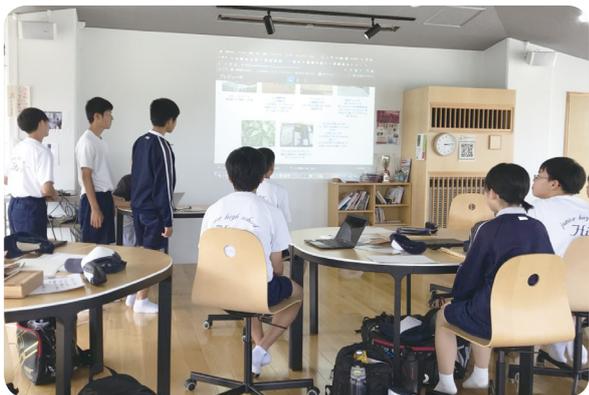
今回のFR隊の発足にあたり、消防団員ら28人は、24時間におよぶ応急手当普及員講習を受講し、獅子島島民のさらなる救命率向上がはかられます。

Nセンターと連携した職業体験学習 体験内容をネットで情報発信

平尾中学校(屋田光章校長・31人)では、6月4日、5日の2日間、2年生を対象に長島大陸Nセンターと連携した情報収集・発信学習を実施しました。

これは生徒が町内の農家で職業体験を行い、生産現場の様子をインターネットを利用して情報発信できるようになることを目的としています。今回は山上農園、丸英ファーム、マルイシ食品で職業体験を行いました。

Nセンターでは、職場体験で得たことをパソコンでまとめて、ホームページの作成を行い各グループごとに発表会を行いました。



↑パソコンを使って発表する生徒たち



↑部員の演奏に耳を傾ける利用者のかたがた

川床中吹奏楽部が慰問演奏会 音楽で元気を与える

川床中学校吹奏楽部は6月8日、特別養護老人ホーム「さざなみ」で慰問演奏会を開催しました。

この日は同部の部員と顧問ら10人がトランペットやクラリネット、フルートなどで「ハナミズキ」や「ふるさと」、大河ドラマ「西郷どん」の主題歌などを披露。素晴らしい演奏に拍手が沸き、アンコールも行われるなど利用者のかたも満足した様子でした。

部長の浦若菜さんは「最初は緊張した。演奏中の手拍子がうれしかった」と笑顔を見せました。